

学校だより

風薫る

令和6年(2024年)3月15日発行

第13号 (3学年最終版)



札幌市立北野中学校
(011)882-0754

<https://www.kitano-j.sapporo-c.ed.jp>

卒業おめでとうございます

3年生の皆さん、今日が北野中学校を卒業する日です。義務教育を終えて、歩き始める日です。これからは、今までより自分自身の考えや行動に責任が重くなります。周りの人々との付き合い方にも一層節度を求められます。一步一步確かめながら、自信と誇りをもち、新しい世界へ進みましょう。北野中学校の卒業生として、夢と希望を抱きながら力強く歩んでくれることを願っています。

卒業生保護者の皆さま、御卒業おめでとうございます。
3年間にわたる本校の教育に御理解と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。
これからも、北野中学校を温かく見守っていただければ幸いです。

なお、PTAから卒業記念品として
卒業証書授与式写真(個人の証書を受け取る場面)
印鑑 が贈られます。御承知おきください。

3年生の皆さんへー卒業後の確認ー

卒業式が終わっても、3月31日までは、みなさんは北野中学校の生徒です。進路に関わっての登校については担任の指示に従ってください。

卒業後、用事がある中学校に来る場合は、次の約束を必ず守ってください。

- ① 用事のある先生に事前に電話連絡をして、来校する日時を約束してから来てください。
- ② 来校する場合は身だしなみを整えて来てください。

令和5年度 北野賞・表彰者

陸上記録会新記録

女子100m	: 1年 長谷川 しずく さん		
女子200m	: 3年 林 夏妃 さん		
女子1000m	: 1年 加藤 環奈 さん	大川 志穂 さん	
	: 3年 佐藤 椰月 さん	大川 優衣 さん	

※「北野賞」は次年度より担当をPTAから生徒会へ変更し、選考基準や副賞の見直しを図っていくこととなりました。

生徒会誌「しらかば」

表表紙	: 3年 熊谷 優里 さん		
裏表紙	: 3年 宇南山 太一 さん	佐々木 柚奈 さん	塩谷 隆太郎 さん
	高橋 凜々伽 さん	山本 凜桜 さん	

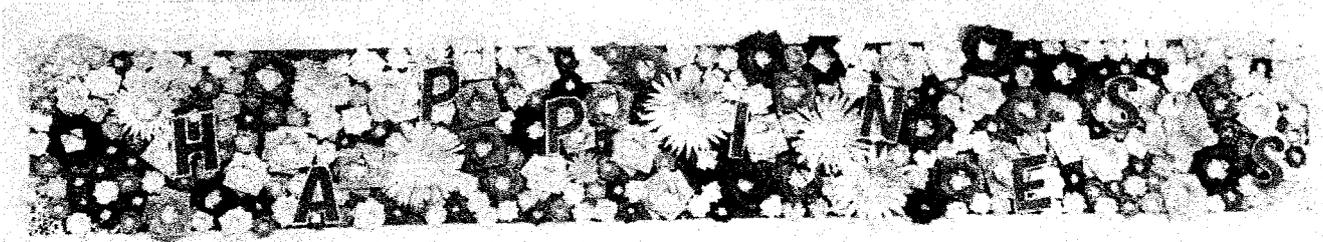
文化祭

テーマ	: 2年 畑中 智歳 さん	竹谷 宥輝 さん
シンボルマーク	: 3年 小野寺 泰平 さん	

その他の顕著な活動

第61回全国中学校スキー大会クロスカントリー競技	: 2年 國廣 泰地 さん
毎朝のあいさつ運動	: 3年 佐藤 結人 さん
ボクシングUJ東日本王座決定戦	: 3年 青山 優一朗 さん
IZUMI COMPANY DANCE CONTEST	: 1年 加藤 環奈 さん
IZUMI COMPANY DANCE CONTEST	: 2年 梅田 恵那 さん
第23回全日本チアダンス選手権大会	: 2年 相原 優花 さん
高円宮杯JFA全日本U-15サッカー選手権大会	: 2年 山本 脩太 さん
DANCE CONTEST Jewel 2023 GRAND CHAMPIONSHIP	: 2年 藤川 瑠那 さん

お世話になった3年生を温かく送り出すための取組として、1年生は廊下天井を、2年生は教室掲示板を装飾しました。各学年工夫を凝らした素晴らしい装飾となっています。



美術部芸術祭
御出書 騒ぎ

第一部 フォンテーヌ
第二部 名画とのマリアージュ
第三部 御挨拶

参加希望者美術部まで

令和6年3月8日(金)
15:30開演 16:20閉演
会場: 体育館

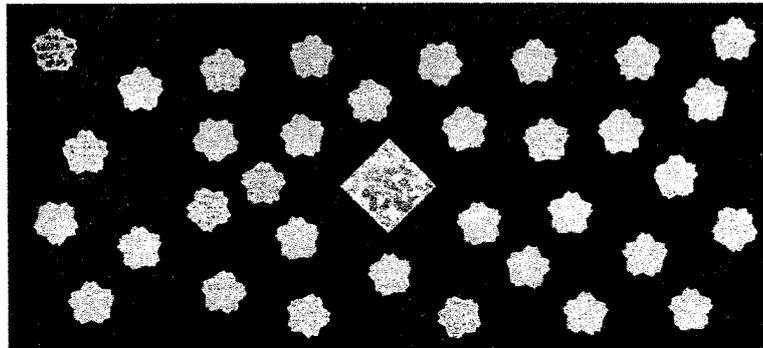
メモリアルコンサート!

日時: 3月8日(金)
PM 3:55 ~ 4:10 まで
場所: 体育館

スズキ 曲順
分 系
現 夏疾風
ヒト: フリビ 栄光の架橋

3年生限定のコンサートです!
全力で3年生全員を感動させます!

ぜひ来てください!



札幌市立北野中学校のみんなへ

Art Village

3年生 カウントダウンカレンダー

卒業式 当日

出会ったことには
意味がある



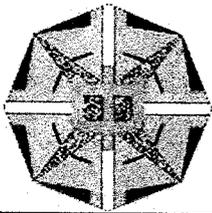
3年生 カウントダウンカレンダー

3 15

卒業式 当日

出会ったことには
意味がある

47期生の今後の御活躍をお祈りします。



学校だより

風薫る

令和6年(2024年)3月25日発行

第14号①

(1・2学年最終版)

札幌市立北野中学校
(011)882-0754

<https://www.kitano-j.sapporo-c.ed.jp>



3月15日、第47回卒業式が行われ、卒業生名が3年間生活した中学校を巣立ちました。今年度は数
年ぶりに来賓の方々をお招きすることができ、在校生も参加する中で以前と同様の式が行えました。

学校長 式辞

乙坂 誉日

令和5年5月、新型コロナウイルス感染症が感染症法
上の5類に移行されました。令和2年からのほぼ3年間、
私たちは「コロナ禍」と呼ばれる中で過ごし、常に感染
私対策を意識して生活してきましたが、ようやく本来の
活動を取り戻しつつあります。

今年度は、修学旅行から始まり、陸上記録会、文化祭、
合唱コンクールと主だった行事もほぼ以前のスタイルに
戻り、さらには保護者の方々にもご覧いただける中での
開催となりました。

日常的に生徒と一緒に活動するわけではない私にとっ
ても、生徒の明るい雰囲気が伝わってきました。校長室
の向かい側から聞こえてくる君たち3年生の声もトーン
が上がり、大きくなり、聞いていて嬉しく感じる日々で
した。

君たちと共に2泊3日を過ごした修学旅行では、さら
に元気な姿を見ることができました。東北の地で思い切
り躍動し、お互いを尊重し合いながら行動し、お世話に
なった方々にも礼節をわきまえ丁寧に接する。その姿は
北野中学校の最高学年として、私には誇らしいものでし
た。

「わらび座」での踊り体験。自分たちの踊りに全力で
取り組み、さらには他の学級の踊りも全力で応援する姿
勢。わらび座のスタッフの方々も圧倒されるその迫力。
そしてその熱気は、先生チームも踊らずにはいられない
ほど最高でした。

みんなで歌った「輝け君の命」。あの歌詞にあるよう
に、「君も僕もかけがえのない人間同士」です。「ひとり

ひとりの輝き」が一つ一つの思い出を胸に刻み込み、君
たちの歴史を創っていくのです。そのいくつかの瞬間だ
けでも、一緒にいることができて幸せでした。

北野中学校の最上級生として、北野中学校の顔として、
日々の学校生活でも、校外での活動でも、君たちが見せ
てくれた姿は忘れません。

ご来場の保護者の皆様、お子様のご卒業、誠ににおめで
とうございます。

本日はまだいくらか制約が残る中、ご理解とご協力を
いただき、卒業式を行えたことをたいへん嬉しく思っ
ております。保護者の皆様の、これまでの子育てのご苦
勞をたたえ、そして、このように卒業式に臨(のぞ)む子
供たちの立派な姿を、ともに喜びたいと思います。

また、関係小学校・高等学校の校長先生をはじめ、地
域町内会の皆様、本校PTA役員の皆様のご臨席を賜り、
まことにありがとうございました。

結びとなりますが、これからの時代はより一層「多様
性」を認め合うようになっていくでしょう。自分の価値
観とともに、他の人の価値観も幅広く認め合う世の中
です。より多くの人と出会い、より多くの価値観を知り、
自分の成長へとつなげていってください。その出逢いと、
人と人とのつながりが君たちの豊かな人生を創り、君
たち一人一人が輝きを放つのです。

「輝け 君の心 輝け 君の命 精一杯 生きてゆこう」
卒業おめでとう。

卒業生 答辞

卒業生代表 大橋 蒼弥

春らしいやわらかな陽が地面に降り注ぐようになり、
根雪が少しずつ溶け始める季節になりました。

「私は、今日北野中学校に入学します。」と私がこ
こであいさつをしてから早くも約三年が経ち、私たち
は、今日北野中学校を卒業します。まず初めに、卒業
式を行うにあたり、準備をしてくださった先生方、在
校生の皆さん、このような素晴らしい卒業式を執り行
っていただき、卒業生を代表して心よりお礼申し上げ
ます。

約三年前、サイズの大きな着慣れていない制服を身
にまとい、入学式に臨み、中学校への決意を固めた日
が昨日のように感じられます。小学校よりも広い校舎
に驚き、授業時間が延びたり、教科ごとに先生が変わ
ったりすることで、入学したことへの実感がわいたこ
とを思い出されます。

思い返してみると、授業だけではなく、部活動や生
徒会活動、さまざまな行事の中からたくさんのことを
学びました。

私個人として、部活動では、先輩方から受け継がれ
てきた男子バスケットボール部の最後まであきらめず、
粘り強く試合に臨むという伝統を壊さないように全員

で練習に励みました。その際、部員同士でぶつかるこ
ともありましたが、自分の意見をうまく伝えたり、相
手の意見をよく聞いたりなどチームメイトとコミュニ
ケーションを取ることでお互いを理解することができ
ました。

生徒会活動では、部活動よりも少ない役員と北野中
について話し合い、意見を交換しました。役員で、生
徒会テーマを決めたり、文化祭の閉会式で何を行うか
考えたりなど限られた短い時間でたくさんのことを決
めなければいけないので周りを見て効率よく仕事を
行えるように頑張りました。

学校全体の行事もたくさんありました。それらの行
事を通して、この学年のみんな、そして先生方のよい
ところは、温かさにあると思いました。例えば、陸上
記録会のクラス関係なく他クラスを応援したり、文化
祭の周りを巻き込んで学校全体を盛り上げたりしてく
れたところ。合唱コンクールでは、交流会の際に
相手のクラスに客観的で具体的な意見を出してくれま
した。このような様々な行事を通して、この学年のみ
んな、先生方は思いやる温かい気持ちをもって
気付いたのです。

今年度は、学校生活を大きく変える新型コロナウイルスの規制緩和がありました。一、二年生の頃は、マスクの着用をしなけりなかつたり、合唱コンクールで体育館に全校生徒が入ることができないなど少し寂しい学校生活を送っていました。しかし、去年の春から私たち卒業生にとってはたった一年間ですが本来の学校生活が始まりました。友達顔を見て話すのがこんなに楽しく、相手の感情がわかりやすいものであったと小学校六年生以来はじめて思いました。さらに今、去年は卒業式に参加することができなかつた在校生の皆さんも卒業式に参加することができています。在校生の皆さんの歌声や拍手を生で聞くことができ、感慨深いものがあります。

私たち卒業生は、学校のため、困っている人のためにすぐ行動をとる北野中学校の伝統を受け継いできました。次は在校生の皆さんがこの伝統を受け継ぎ、より良い北野中を作っていくてください。北野中がこの先何十年も良い学校であることを願っています。

小学校卒業以来、三年ぶりの旅立ちとなる卒業生の

みんな。小学校とは違う旅立ちとなります。高い壁に出会っても北野中で過ごし、頑張ってきた三年間を思い出し、乗り越えていきましょう。北野中で過ごした三年間は、絶対に無駄ではありません。何回でもチャレンジするチャンジャーになりましょう。

最後に、時に叱り、時に優しくここまで私を導ってくれた家族、ありがとうございました。勉強だけでなく、人間性も成長させてくれた先生方、ありがとうございました。小さな頃から優しく話しかけてくださったり、見守ってくれた地域の方々、スクールガードの方々、ありがとうございました。そしていろいろなことがありながら、最後は必ず笑い合えたみんな、本当に感謝しています。ありがとう。

今日で九年間の長いようで短かつた義務教育が終了します。これからも困難がたくさんあると思いますが、全力で食らいつき、自分の力を存分に発揮していきます。北野中学校での経験を土台とし、ひとりひとりが一步一步成長していくことを誓い、答辞といたします。

在校生 送辞

在校生代表 竹谷 宥輝

先日までの冷たい空気が、いつの間にかやわらかく、温かくなりました。桜前線が北上し、春の訪れを告げる今日、三年生の皆さんは北野中学校を卒業されます。未来へ扉を開き卒業される皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今、皆さんは、どのような気持ちでこの卒業式に出席しているのでしょうか。中学校生活三年間の中で、体験したこと、感じたこと、思ったことを一つ一つ振り返り、新たな未来に期待で胸をふくらませていることでしょうか。私たちが在校生も、先輩方とともにすごした様々なことがよみがえってきます。

二年前、中学校に入学して、生活の変化に戸惑っていた私たちに、中学校について教えてくれたのは先輩方でした。私たちは中学校生活の楽しさや面白さを教えていただきました。三年生はいつでも中学校生活を精一杯楽しんでいたいと思います。

文化祭では、開会式の最初の十秒で、先輩方は全校生徒の心を鷲掴みにしました。玄関装飾の鮮やかな色を見て、これから文化祭が始まると思わくわくしました。大きな身振りや感情のこもったセリフによって劇のテーマでもある、未来の自分について考えさせられました。

文化祭の楽しさを作るために、数々の困難を乗り越えた先輩方は、憧れの存在であり、とても輝いて見えました。

生徒会の先輩方には、たくさんのことを教えてもらいました。今年度の文化祭開会式は、コロナ以降初めて全校生徒が体育館に入場するという、誰もが経験したことのないものでした。しかし、先輩方は、アイデアを出し、てきぱきと準備を進めていました。

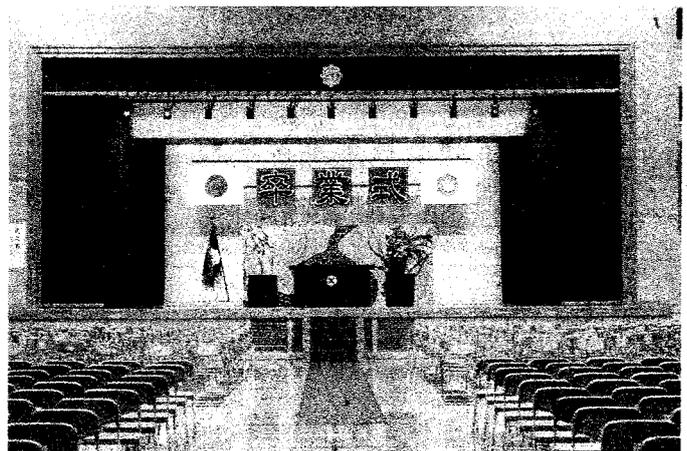
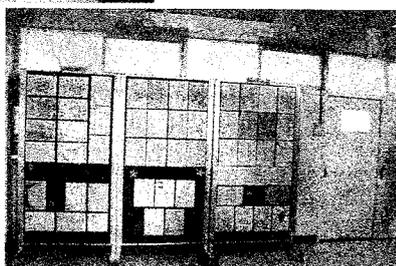
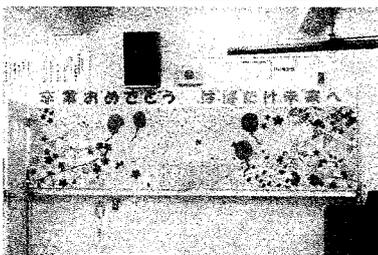
先輩方は、考えたことを実行に移し、リハーサルをやった結果をもとに、内容を改善していました。常に全校生徒が主役となって楽しめるように考えていました。

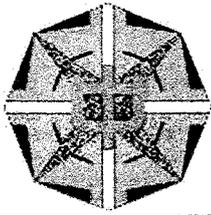
このように、学校行事や普段の生活の中で、楽しさを追求するために努力を惜しまず、全力で物事に挑戦する先輩方は、私たち在校生の鑑です。

今まで様々な活動を通して先輩方と過ごした時間は、貴重なものです。その分、今日、先輩方が旅立っていくことを本当に寂しく思います。ですが、先輩方の未来を私たちは応援したいと思います。先輩方が築き上げてきた北野中学校の文化や伝統をさらに素晴らしいものにするように、在校生一同、日々精進していきます。

どうかいつまでも、私たちの尊敬する憧れの先輩として輝き続けてください。これまで本当にありがとうございました。

最後に卒業生の皆さんが、より一層活躍されることを心から願い、私たち在校生からの贈る言葉といたします。





学校だより

風薫る

令和6年(2024年)3月25日発行

第14号②

(1・2学年最終版)

札幌市立北野中学校
(011)882-0754

<https://www.kitano-j.sapporo-c.ed.jp>



「修了式に寄せて」 校長 乙坂 誉日

今日で本校の令和5年度の全日程が終了します。皆さんはそれぞれの学年を修了し、次の学年への準備期間に入ります。

1学期、2学期は「終業式」と言うのに、なぜ3学期は「修了式」なのか知っているでしょうか？

「終業」とは、仕事が終わりになることという意味とともに、学校で1学期、または1学年の授業を終えることという意味があります。

「修了」とは、学業などの一定の課程を終えることという意味で、学校では1年ごとの区切りに使っているのです。そして、学校の全課程を学び終えることを「卒業」と言います。

さて、世の中では年度が変わることで人々の移動が始まります。別れと、新しい出会いの季節を迎えます。

私は、学校の先生になってから、3月や4月に「人と人との出会い」や「人と人とのつながり」について話すことが多くありました。それは私自身の経験も含めて、「出会い」や「つながり」の大切さを伝えたいと考えるからです。

そんな人づきあいの中で、私はいつも気にしている言葉があります。

アメリカの精神科医エリック・バーンという人が残したそうですが、「他人と過去は変えられない。自分と未来は変えられる。」という言葉です。

一緒に生活をしたり、仕事をする中で相手が自分の思い通りにならないとイライラすることがあります。「自分が正しい。相手が間違っている。」と一方的に決めつけて、相手を自分の思うとおりに変えようとする考えもあります。しかし、これは大きな間違いなのです。人には人の考えがあり、それによって行動するため、自分がいくら考えても相手の行動をコントロールすることはできません。ましてや、「自分の思い通りに」コントロールしようなんて、よくよく考えればずいぶんと思いついた考えです。相手の行動によって、自分の損得に関わる場合もありますが、相手の行動は相手のものです。もし、相手に行動を変えてほしければ、自分の接し方や自分の考えの伝え方を変えるしかないのです。自分が変わることによって相手が変わることはあり得ます。しかし、あくまでもこちらが「相手を変える」のではないのです。

皆さんの今年1年の交友関係では、どうでしたか？たくさんの方が一緒に生活すれば、トラブルも起こるし人間関係の変化もあります。「相手を変えよう」と思うのではなく、必要なら「自分を変えて」みてください。少し違った相手が見えてくるかもしれません。

令和5年度修了

1年生は中堅学年に向けて

1年生で学んだことを新学級で生かして、居心地の良い学年・学校を作りましょう。来月には新入生が入学してきます。「先輩」として、後輩達を教え、導いてあげてください。

2年生は最高学年に向けて

いよいよ最高学年となります。「北野中学校の顔」として後輩達を引っ張ってください。そして、自分の進路を決め、実現に向けて取り組んでいく年になります。今まで以上に学校生活での時間の使い方を大切にしていきましょう。

令和5年度 北野賞・表彰者

陸上記録会新記録

女子100m	: 1年 長谷川 しずく さん			
女子200m	: 3年 林 夏妃 さん			
女子1000m	: 1年 加藤 環奈 さん	大川 志穂 さん		
	: 3年 佐藤 椰月 さん	大川 優衣 さん		

※「北野賞」は次年度より担当をPTAから生徒会へ変更し、選考基準や副賞の見直しを図っていくこととなりました。

生徒会誌「しらかば」

表表紙	: 3年 熊谷 優里 さん			
裏表紙	: 3年 宇南山 太一 さん	佐々木 柚奈 さん	塩谷 隆太朗 さん	
	高橋 凜々伽 さん	山本 凜桜 さん		

文化祭

テーマ	: 2年 畑中 智歳 さん	竹谷 宥輝 さん
シンボルマーク	: 3年 小野寺 泰平 さん	

その他の顕著な活動

第61回全国中学校スキー大会クロスカントリー競技	: 2年 國廣 泰地 さん
毎朝のあいさつ運動	: 3年 佐藤 結人 さん
ボクシングUJ東日本王座決定戦	: 3年 青山 優一朗 さん
IZUMI COMPANY DANCE CONTEST	: 1年 加藤 環奈 さん
IZUMI COMPANY DANCE CONTEST	: 2年 梅田 恵那 さん
第23回全日本チアダンス選手権大会	: 2年 相原 優花 さん
高円宮杯JFA全日本U-15サッカー選手権大会	: 2年 山本 脩太 さん
DANCE CONTEST Jewel 2023 GRAND CHAMPIONSHIP	: 2年 藤川 瑠那 さん

令和6年度 入学式について

第48回入学式につきましては、今年度の卒業式と同様に計画をしております。新入生の保護者の皆様には、詳細を案内文書にてお知らせします。また、来賓の方々へのご案内につきましては、卒業式と同様に各団体、委員会等は構成メンバー全ての方々へのご案内は控えさせていただきます、代表の方のみのご案内とさせていただきます。

どうぞご理解、ご協力のほどよろしくお願いたします。

4月の主な予定 現時点での予定になります。

8日(月)	着任式・始業式	2・3年生ワーク販売
9日(火)	第48回入学式	
10日(水)	学級写真撮影	
11日(木)	新入生歓迎会	
15日(月)	学力検査・全学年5教科	
17日(水)	授業参観・学年学級PTA	
18日(木)	3年全国学力・学習状況調査	
22日(月)	部活動設立集会	
25日(木)	身体測定	
26日(金)	授業参観・PTA総会・部活動後援会総会	

離任者紹介

加藤 幸治【社会：平岸中学校へ】

1年生の社会科の担当としてお世話になりました。明るく元気で落ち着いた生活を送る生徒たちと授業や行事に取り組むことができました。今後も北野中学校の良き伝統を積み重ねていくことを心から願っています。生徒並びに保護者の皆様、ありがとうございました。

藤谷 洋平【特別支援：羊丘中学校へ】

3年間、大変お世話になりました。授業をはじめ、たくさんの学校行事や部活動などとともに過ごした時間は私のかげがえのない宝物です。北野中学校を離れるのは残念ですが、これからの皆様の活躍を祈っております。

保護者の皆様にはたくさんのご支援、ご協力をいただき感謝しております。ありがとうございました。

山口 一人【社会】

2年生の副担任としてお世話になりました。明るく心優しい生徒たちに触れ、あっという間の1年間でした。先日の卒業式で33年前に担任していた生徒が保護者としてこの北野中にいたことを知り驚きました。生徒並びに保護者の皆様、1年間ありがとうございました。

谷口 郁生【特別支援：中の島小学校へ】

2年生と一緒にいった宿泊学習、大成功に終わった文化祭、5組で過ごした日々、振り返ればどの瞬間も楽しく、毎日が充実していました。私の教員人生のスタートが北野中学校で良かったと心から思います。ご指導くださった先生方、ご協力いただいた保護者の皆様、一緒に時間を過ごしてくれた生徒の皆さん、本当にありがとうございました。

本保 博邦【数学：平岡中学校へ】

10年という長い間お世話になりました、元気で、素直で、行事を一生懸命頑張る生徒の姿に何度も癒され、助けられました。また、保護者の方々のたくさんの御協力も感謝いたします。これからも素晴らしい北野中学校であり続けてほしいと心から願っております。

菊田 恵美【特別支援：星友館中学校へ】

3学期の3か月間という短い期間ではありましたが、スキー学習、販売会、卒業お祝い会、卒業式と、行事もたくさん経験させていただきました。5組の生徒と一緒に学習することができ、たくさんのことを共に学び、考え、成長させていただきました。ありがとうございました。

笹原 寿生【理科】

中学生の時には長く感じた1年間という時間ですが、今ではあっという間に過ぎ去っていきます。今年は特に早く感じました。それほど楽しく過ごすことができました。これも生徒の皆さん、保護者の皆様のおかげです。たいへんお世話になりました。ありがとうございました。

渡辺 宏睦【事務職員】

ぼくの中途半端な人生の中で、こんなに長い時間を学校で過ごすことは初めての経験でした。皆さんの元気な声を聞き、何事にも一生懸命な姿を見られたおかげで、この数か月を過ごすことができたと感じます。ほんとうにありがとうございました。またどこかで出会ったら、勇気を出して、声をかけてくださいね！ぼくも勇気を出して応えますから。

志摩 百子【音楽：白石中学校へ】

震災、コロナ禍、校舎リニューアル、日常がどんなだったかを忘れるような激動の6年間でした。でも、北野中から音楽を消さない！と勝手に使命感を燃やして取り組んできました。生徒の皆さんや教職員の皆様のご協力はもちろん、保護者の皆様にもご理解ご協力を得て今日を迎えることができました。本当にありがとうございました！

岩間 詠子【学校司書：北野台中学校へ】

温かい生徒の皆さんと教職員の方々に囲まれ、多くの学びを得る機会となりました。川口先生の温かな雰囲気が広がる図書局では、受け継がれてきたものの大きさを実感しました。本の中の物語と自分の体験が交差したとき、本の力を感じるはず。そこには時差があるかもしれませんが、いろいろな経験を、広がる世界を体験してください。

新年度に向けて、今後とも保護者、地域の皆様の本校へのご理解、ご協力を何卒よろしくお願申し上げます。

